

2018年7月20日

「日本円金利指標に関する検討委員会」の設立について

今般、グローバルな金利指標改革の動向、および、本邦におけるこれまでの取り組み（TIBOR改革や日本円のリスク・フリー・レートの特典など）を踏まえつつ、金融市場参加者や金利指標ユーザーが、金融商品や取引の性質に応じて円金利指標を適切に選択し利用していくうえで必要な検討を行うために、「日本円金利指標に関する検討委員会」が設立されることとなりました。

本検討委員会では、円金利指標の選択が各種金融商品や金融取引に与える影響の大きさに鑑み、円金利指標（円LIBOR、日本円TIBOR、ユーロ円TIBORおよびリスク・フリー・レート）の利用者となりうる金融機関、機関投資家、事業法人等幅広い市場参加者や金利指標ユーザーにご参加いただき、検討が行われる予定です。

1. 開催頻度 2か月に1回程度（第1回会合は8/1日に開催予定）
2. 開催場所 日本銀行本店
3. 参加者 金融機関、機関投資家、事業法人等
4. 事務局 日本銀行金融市場局市場企画課
5. 内容
 - ① 円金利指標の適切な選択と利用に関する基本的な考え方の整理
 - ② ①を踏まえた具体的課題とその対応策の整理
 - ③ ①および②にもとづく円金利指標の利用を可能とする枠組みに移行するための計画の策定
6. その他 議論の概要および関連資料については、日本銀行ホームページで公表する予定

本件に関する照会先

日本銀行金融市場局市場企画課

大竹（03-3277-1244）、塩沢（03-3277-1246）

以 上